

赤潮予報 R6-2号

令和6年10月28日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：10月25日）

（1）現況

伊勢湾の湾奥部で赤潮が確認されました。

表層のクロロフィルaの平均は9.6 μ g/Lで、平年（過去5年平均、以下同様）を上回りました。

表層の平均水温は23.1 $^{\circ}$ Cで、平年に比べて0.5 $^{\circ}$ C高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は平年を下回り、リンは平年並みでした。

（2）予測（予測期間：10月下旬～11月上旬）

〔赤潮〕収束するでしょう。

〔栄養塩〕増加するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降雨は平年並み、気温は高めと予想されています。河川からの栄養塩の供給、強風によって発生する鉛直混合による底層からの栄養塩の供給が見込まれます。強風と日照時間が少ないことが予報されているため赤潮は収束するでしょう。

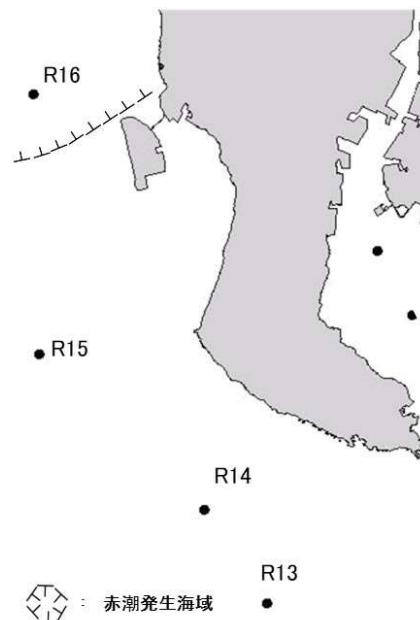


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和6年10月1日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		$^{\circ}$ C		μ g/L	μ g/L	μ g/L	μ g/L	μ g/L	μ g/L	
伊勢湾	R13	0m	23.5	30.7	4.8	9.2	24.4	38.4	14.4	3.7
		5m	23.5	30.8	<0.1	9.4	21.1	30.5	15.7	3.5
		底層	24.3	33.0	<0.1	8.6	23.7	32.3	9.8	0.5
	R14	0m	23.3	29.8	3.3	5.8	15.2	24.4	15.3	4.5
		底層	24.2	32.9	9.0	10.1	41.1	60.2	13.8	0.6
	R15	0m	22.7	26.9	4.8	1.6	9.1	15.4	8.0	11.5
		底層	22.6	33.5	3.5	4.8	130.0	138.4	40.0	0.3
	R16	0m	22.9	26.4	7.9	1.1	5.9	14.9	4.8	18.6
底層		23.0	33.4	8.8	5.2	165.1	179.2	49.0	0.6	
平均		23.1	28.5	5.2	4.4	13.6	23.3	10.6	9.6	
(平年値)	0m	(22.6)	(30.1)	(18.7)	(5.1)	(18.3)	(42.1)	(10.4)	(4.9)	
(前回)		(26.6)	(28.6)	(6.7)	(0.4)	(1.8)	(7.2)	(5.8)	(26.5)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：10月24日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 11.6 $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 11.8 $\mu\text{g/L}$ で、知多湾、渥美湾ともに平年を上回りました。

表層の平均水温は知多湾 23.4 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 23.0 $^{\circ}\text{C}$ で、平年比べて知多湾は 1.2 $^{\circ}\text{C}$ 高く、渥美湾は 1.6 $^{\circ}\text{C}$ 高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は知多湾、渥美湾ともに平年を下回りました。リンは知多湾では平年並み、渥美湾では平年を下回りました。



（2）予測（予測期間：10月下旬～11月上旬）

〔赤潮〕発生する可能性は低いでしょう。

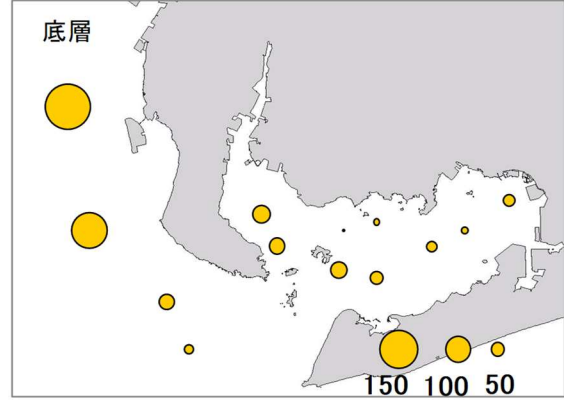
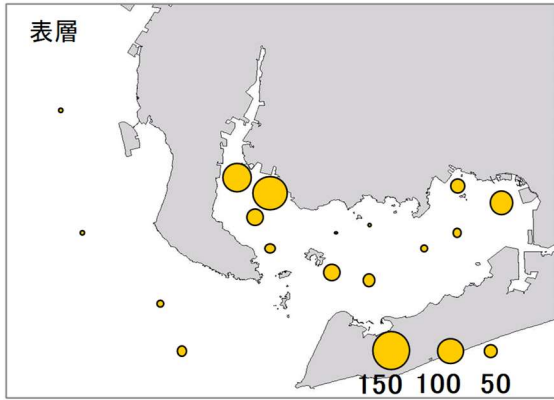
〔栄養塩〕増加するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降雨は平年並み、気温は高めと予想されています。河川からの栄養塩の供給、強風によって発生する鉛直混合による底層からの栄養塩の供給が見込まれます。強風と日照時間が少ないことが予報されているためプランクトンが増殖しても赤潮に至らないでしょう。

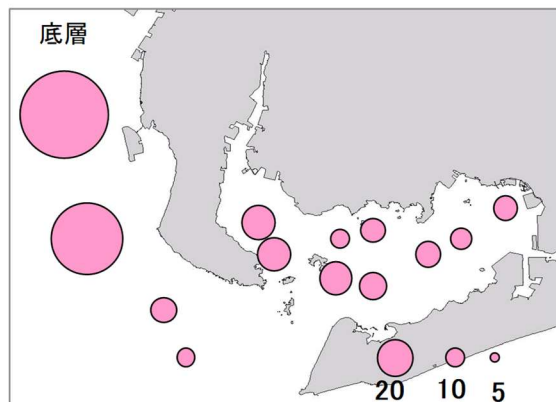
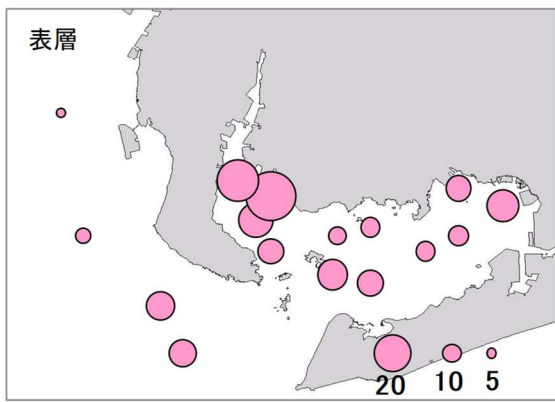
表2 令和6年10月2,3日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 ℃	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	23.3	29.5	19.3	7.3	35.8	62.4	18.9	15.1
		5m	23.3	30.4	27.6	9.5	30.2	67.2	18.9	8.8
		底層	23.9	31.8	12.1	16.4	37.2	65.8	18.4	2.1
	R9	0m	23.2	29.7	54.1	12.6	66.2	132.9	27.0	5.4
	R10	0m	23.9	30.0	38.9	12.0	58.2	109.1	22.6	15.2
	R11	0m	23.4	30.5	7.9	7.0	20.2	35.1	13.8	10.7
底層		23.7	31.4	22.8	10.8	27.3	60.9	18.2	4.8	
平均 (平年値) (前回)	0m	23.4 (22.2) (26.9)	29.9 (30.2) (28.2)	30.0 (33.5) (6.5)	9.7 (17.1) (2.4)	45.1 (67.7) (51.9)	84.9 (118.2) (59.2)	20.6 (19.0) (12.0)	11.6 (7.5) (18.9)	
渥美湾	R1	0m	22.9	30.5	6.9	4.7	41.0	52.6	13.6	22.1
		底層	22.7	30.4	16.1	7.5	67.8	91.4	17.8	18.0
	R2	0m	22.7	30.4	16.1	7.5	67.8	91.4	17.8	18.0
		5m	23.1	31.2	19.3	6.4	17.8	43.5	13.4	8.8
		底層	23.1	31.2	19.3	6.4	17.8	43.5	13.4	8.8
	R3	0m	23.2	31.2	13.8	7.4	9.9	31.0	10.9	9.3
		5m	23.2	31.3	13.6	7.3	6.7	27.7	11.0	9.0
		底層	23.1	31.3	12.7	7.5	6.7	26.9	11.3	7.9
	R4	0m	23.0	31.2	6.1	6.3	10.4	22.8	10.4	10.0
		底層	23.2	31.3	15.6	10.1	14.3	40.1	13.9	7.5
	R5	0m	22.7	30.9	4.4	1.7	4.7	10.7	10.4	15.1
		底層	23.0	31.3	9.3	6.1	8.0	23.4	13.2	8.6
	R6	0m	23.2	31.3	15.4	13.1	17.0	45.4	14.2	2.4
		底層	23.2	31.3	19.8	13.8	17.4	51.1	14.9	2.4
	R7	0m	22.9	31.3	1.9	1.2	3.3	6.3	9.3	13.9
5m		22.9	31.3	3.7	1.2	3.1	8.0	9.0	13.9	
底層		22.9	31.3	0.1	2.1	2.8	5.0	9.9	12.9	
R12	0m	23.2	31.2	30.9	10.6	22.2	63.7	16.4	3.4	
	5m	23.1	31.3	25.7	10.9	22.4	59.0	16.6	3.3	
	底層	23.1	31.4	40.4	8.5	13.9	62.7	17.8	3.5	
平均 (平年値) (前回)	0m	23.0 (21.4) (26.5)	31.0 (29.9) (29.4)	11.9 (42.7) (4.6)	6.6 (13.9) (0.5)	22.0 (35.5) (1.1)	40.5 (92.1) (6.1)	12.9 (19.5) (8.3)	11.8 (9.6) (15.3)	

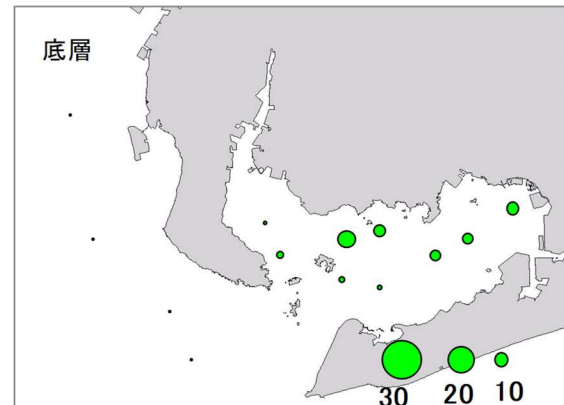
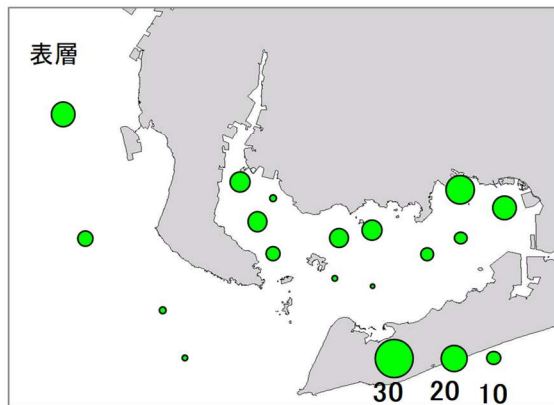
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



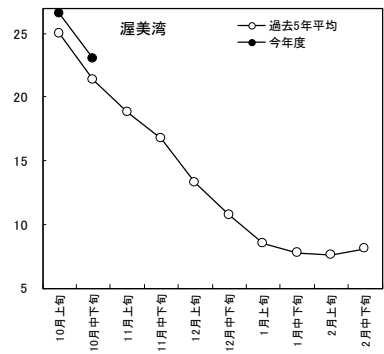
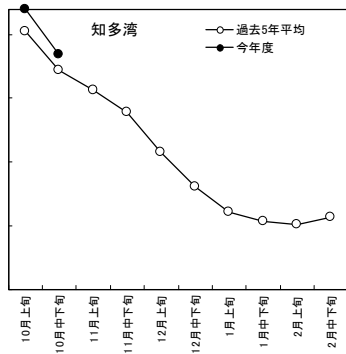
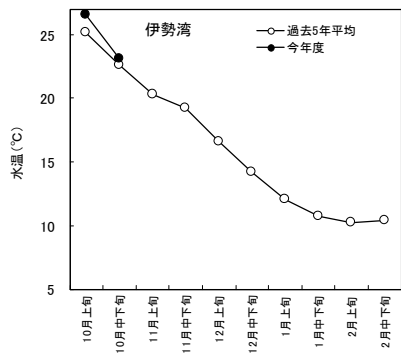
三態窒素の分析結果($\mu\text{g/L}$)



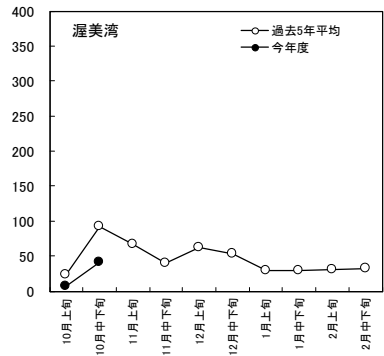
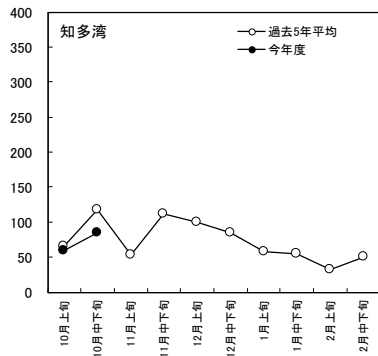
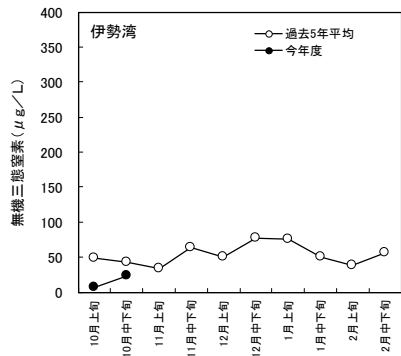
リン酸態リンの分析結果($\mu\text{g/L}$)



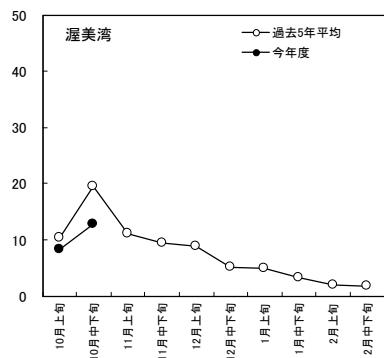
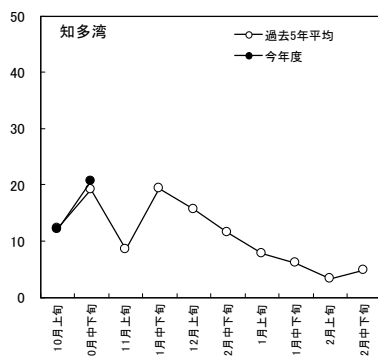
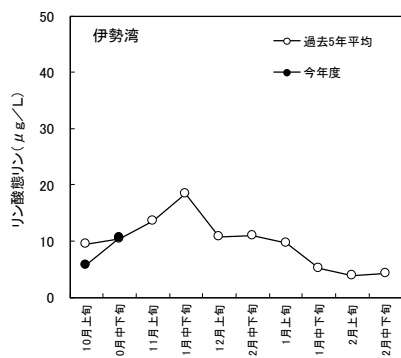
クロロフィルaの分析結果($\mu\text{g/L}$)



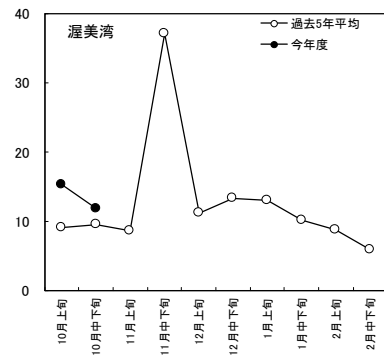
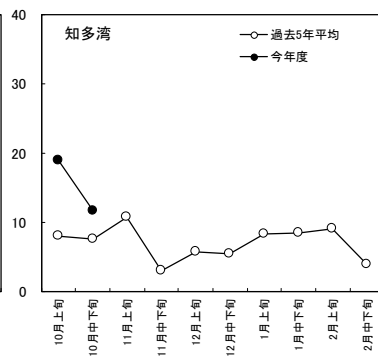
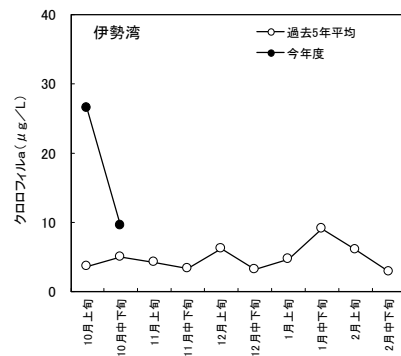
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移